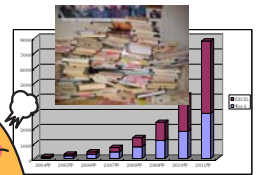


1. ドキュメントに関する問題点

【 DMSクリエイター 】

① セキュリティ対策が不十分

- ・ 誰がいつ触ったのか管理できていない
- ・ 電子ファイルの暗号化がされていない



② システム導入したいが・・・

- ・ 自社にあったスクラッチ開発がよいが、高価
- ・ ASPやパッケージは安いですが、自社の業務に合っていない

③ 既存の文書を有効活用できていない

- ・ 運用にてファイル保存先を決めているが、徹底されない
- ・ 検索機能が不十分で、見つけれない
- ・ MS Officeなど最新プログラムでファイル保存すると、旧プログラムで参照でき

電子ファイルシステム

1. 機密文書の外部漏洩防止
 2. 高度全文検索
 3. 電子文書登録作業の負荷軽減
 4. 文書監視アプリの安全な保護
 5. システム運用コストの削減
- ※実用する仕組みも提供致します。



④ 関係者に資料を送る場合「メール文に資料を添付する」という手段を用いていることが多い

- ・ 誤ったあて先に送信してしまう可能性がある
- ・ インターネット回線を利用しており、情報が漏れてしまうことがある
- ・ 資料が必要と思われる関係者にも添付するが、必ずしも必要とは限らない
- ・ 添付資料の容量によっては、関係者のメール受信時にエラーが発生することがある



⑤ 紙ベースの文書を電子化したい

- ・ 紙ベースの文書の保管場所に困っている
- ・ 紙ベースの文書を探す時に非常に手間取る



2. 解決のポイント

① Word、Excelなど各種文書をPDFに自動変換

- 自動変換だから既存データの移行も簡単
- パスワード暗号化、印刷禁止、ウォーターマーク付与も可能
- Adobe Readerがあれば全て参照可能
- PDF変換はサーバ側で行うために、PC側に変換ソフトは不要

② PDFの自動変換時にテキスト情報を取得

- 文書をテキスト情報として抽出
- 画像データからもOCR機能でテキスト抽出

③ PDF+テキスト文書から『ドキュメント管理システム』構築

- 自社に適合したドキュメント管理の仕組みが簡単に構築
- 全文検索機能を搭載（ドキュメント登録時に自動的にテキスト情報が抽出され、インデックスが作成される）
- ドキュメントが必要な場合のみ、ドキュメントの参照やダウンロードを行う（メールのような容量制限はなく、大容量ファイルも可能）
- ドキュメント更新時に関係者へ自動的にメール送信し、メールを受信した関係者はメール文により「どのようなドキュメントが登録された」「どのようなドキュメントが更新された」ということを知ることができる
- ドキュメント管理システムの認証機能により、権限が与えられた関係者のみがドキュメントを参照できる
- ドキュメント管理システムのアクセスログ機能により、「誰が、いつ、どのドキュメントを参照したか」を正確に把握することができる



④ 紙ベースの文書をスキャナーで画像データに変換するだけで、PDF自動変換/テキスト情報取得ができるので、『DMSクリエイター』により高レベルな管理に移行できる

3. 従来のドキュメント管理システムとの違い

ドキュメント管理システムはスクラッチ開発(開発ツールを使わない従来型開発)したもの、プロダクトをカスタマイズして導入したもの、パッケージをそのまま利用するなど、世の中に数多くありますが、当システムは以下の**3つのメリット**を『**同時**』に実現します！

① 短期間でシステム導入が可能

- ・ 業務テンプレートにより、すぐに利用可能
- ・ パッケージの設定変更で、画面イメージや検索結果を確認しながら構築
- ・ 既存文書を一括登録できるようなツールを用意



② 低コストを実現

- ・ 電子文書に関して実績のある「アンテナハウス」、設計書からWebシステムを自動生成する画期的なツールを提供している「ジャスミンソフト」の両社のノウハウにより高信頼性&廉価を実現した製品です
- ・ 両製品の特長を生かしたドキュメント管理システム「DMSクリエイター（業務テンプレート）」を当社が低価格で用意
- ・ 設定情報の変更により様々なカスタマイズが可能なので、コストを大幅に抑えることが可能（初期費用、保守費用とも）

③ 簡単にカスタマイズ可能

- ・ 自社向けの開発に匹敵するほど自由度が高い
- ・ 自社向けの管理情報の項目追加、検索が可能
- ・ ワークフロー機能やメールデータの自動受信機能もオプションで搭載可能
- ・ プログラミングのノウハウがなくても、設定変更するだけで簡単にカスタマイズが可能



【 **ここが違います！** 】

★ **DMSクリエイターは、「パッケージとしての導入スピード&安さ」「スクラッチ開発のような極細かい対応」を同時に実現します！**

4. 動作環境

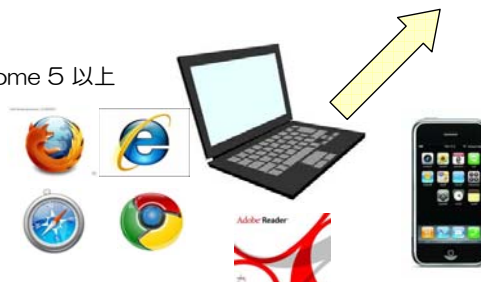
① 本番運用サーバ

- ・ Windows Server 2008、2003
(Antenna House PDF Server 利用時は以下のソフトも必要)
- ・ .Net Framework 3.5 SP1 / Language Pack SP1 日本語版
- ・ Microsoft Office 2007、2010



② 利用者

- ・ IE 6/7/8/9、Firefox 3.5 以上、Safari 4 以上、Chrome 5 以上
 - ・ Adobe Reader
- ※ iPhoneでも検索・照会ができるようになりました！



5. 価格（定価）

① 新規購入費用

- ・ DMSクリエイター（10ユーザ同時接続ライセンス）130万円(税抜き)～

② 保守費用（初年度より）

- ・ DMSクリエイター

新規購入時の定価の20%

※ 上記にはシステム導入費用は含んでおりません。



ソフトウェア会社の役割は、システムを構築することではなく、顧客の問題を解決することである！
株式会社ソフトウェア・パートナー